

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



意識を喚起し 進んで行動を

“CREATE AWARENESS, TAKE ACTION”

2000～2001年度国際ロータリーのテーマ



中野穂積さんからのおたより

高砂青松ロータリー

大森 明夫様

はや3月となりました。御地では春の気配が漂っていることでしょうか。お元気でお忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。

先日おじゃまいたしました時には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。おみやげも頂戴いたしました。申しわけございません。大変短い時間であわただしくなってしまう恐縮でしたが、皆様にお目にかかれまして喜んでおります。

ご依頼の件につきましてはまた追ってお知らせいたしますのでよろしくお願いたします。

今年も卒業のシーズンとなり、リス生徒寮のOBはチェンマイ大学を1名卒業、カレッジを5名卒業いたしました。暁の家からは今年中学生5名、高校生2名卒業の予定です。

3月3日に卒業式を行います。

それでは高砂青松ロータリークラブの皆様、奥様にくれぐれもよろしくお伝え下さいませ。ありがとうございました。

暁の家

中野穂積

例会記録 (2001. 3. 9(金)) 通算 1108 回

例会記録 (2001. 3. 14(水)) 通算 1109 回

ソング 「我等の生業」 「歓迎歌」

本日のゲスト 姫路工業大学 講師 桑田 陽子 先生

3月7日(水) メーキャップ

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 斉藤 隆雄 様 (姫路R.C.) | 永井 秀也 様 (姫路中央R.C.) |
| 室田 隆重 様 (姫路中央R.C.) | 中村 勉 様 (姫路東R.C.) |
| 正徳 代一 様 (姫路東R.C.) | 山田 昇 様 (姫路東R.C.) |
| 梶 正典 様 (姫路東R.C.) | 浅田 陽一 様 (姫路東R.C.) |
| 福栄 久一 様 (明石R.C.) | 塩谷 直樹 様 (高砂R.C.) |
| 片嶋 純雄 様 (高砂R.C.) | 大村 泰司 様 (高砂R.C.) |
| 橘 葵 様 (高砂R.C.) | 松尾 勝良 様 (高砂R.C.) |
| 覚野 成広 様 (高砂R.C.) | 信原 智彦 様 (高砂R.C.) |
| 小久保 徹 様 (高砂R.C.) | 尾上 喜秀 様 (高砂R.C.) |

プログラム予定

3月14日(水)	3月21日(水)	3月28日(水)	4月4日(水)
合同例会 於：高砂神社会館	卓話 辻田重恵 会員	卓話 職場例会 「めぐみ苑」	卓話

会長 唐津 巳喜夫 幹事 内海 薫 クラブ会報委員長 都倉 達 殊
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

3月14日(水)メーキャップ

室田 隆重 様 (姫路中央R.C.) 高澤 龍一 様 (姫路東R.C.)
 山田 昇 様 (姫路東R.C.) 伊賀 久雄 様 (姫路西)
 福栄 久一 様 (明石R.C.) 畠田 肇 様 (明石R.C.)
 源吉 嗣郎 様 (明石西R.C.) 吉川 勝之 様 (加古川R.C.)
 岸本 晃一 様 (神戸西R.C.)

出席報告
(澤田)

2月28日 会員数60名 欠席者 3名 出席率 94.44% <修正による>
 3月14日 会員数60名 欠席者 16名 出席率 70.37%

委員会報告

- 高砂ロータリークラブ 親睦委員会
親睦合同ゴルフコンペの案内
平成13年5月17日(木) 加古川ゴルフクラブ
- 高砂青松ロータリークラブ 社会奉仕委員会
2クラブ合同献血例会のお礼

平成13年3月12日

高砂青松ロータリークラブ様

兵庫県姫路赤十字血液センター

赤十字の献血事業推進につきまして平素から格別のご理解とご協力を賜り誠に有難く深く感謝申し上げます。

さて、この度3月9日の献血実施に際しましては、多大のご尽力を賜り誠に有難うございました。皆様からの献血により、多くの輸血を必要とする方の尊い生命を救うことに大いに役立てる事ができ、感謝のほかございません。

この度、献血いただきました結果につきましては、下記のとおりでございます。今後とも、このような善意の献血の輪が皆様を中心として社会に大きく拡がり、安定した輸血用血液の確保ができますよう一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご多忙中本当に有難うございました。

※サンモール高砂にて実施

	受付者数	献血者数	
200mL献血	(53名)	— (40名)	8,000mL
400mL献血	(46名)	— (40名)	16,000mL
成分献血	(5名)	— (3名)	1,200mL
合計	104名	— 83名	25,200mL



ニコニコ報告

高砂R.C.

庄司 治 …… 青松クラブの皆さん本日はお世話になります。

高砂R.C.

西川 敏彦 …… 本日は、青松クラブさんにお世話になります。

藤本 顕

…… 合同例会を祝して。先週、2クラブによる社会奉仕事業の献血例会、ご尽力有難うございました。小雪舞う日でありましたが、目的を達成出来ました。(社会奉仕)

大森 千里

…… 高砂R.C.との合同例会を祝して。卓話講師 桑田陽子様の話を楽しみにしております。

西中 亮二

…… 合同例会を祝して。又、桑田先生を講師にお迎えして。

伊藤 勝之

…… 先日の義母の葬儀に際しまして、暖かい御厚志を賜りまして誠に有難うございました。今後とも宜しく願い申し上げます。

廣瀬明正 …… 合同例会を祝して。
田中浩行・西田光衛・三宅礼三・志野木貞夫・
吉田一富・澤田孝彦・鹿間行雄・山本忠幸・
田水敬雄・大森明夫・植杉成一郎・増田耕太郎・
森脇祥文 …… 合同例会を祝して。
都倉達殊・大橋卓司・小西文孝・圓山善輝・
庄司武・川崎一生
…… 合同例会を祝して。

幹事報告

第32回 通算1059回

1. 例会変更

明石R.C.

4/11(水) → 4/12(木) 親睦花見例会 於:パオホール人丸神社

明石西R.C.

4/12(木) → 花見例会のため 18:00~ 於:須磨観光ハウス

明石南R.C.

4/20(金) → 観桜例会のため 5:30~ 於:有馬温泉 古泉閣

2. 高砂市国際交流協会から

国際交流通信 No.49が届いています(次回回覧)

3. 本日例会終了後、理事会開催

会長の時間

彼岸の中日をあと数日にひかえ、やっと春らしくなってきました。桜のつばみもふくらんできました。

今日の合同例会に高砂クラブ・青松クラブの皆様、御出席ありがとうございます。沢山のニコニコ御協力いただきました。

今日は、桑田陽子先生に御講演をいただきますが、先生が代表をつとめておられるムーシケータカサゴ主催のオペレッタ竹取物語が11日開催され、大成功であったとおききしております。おめでとうございます。

このような催しが今後も定期的に行なわれ、定着することによって、高砂生まれの文化が育って行くものと期待しております。

今日3月14日はホワイトデー。

ホワイトデーの誕生について

2月14日のバレンタインデーにチョコレートの贈り物を受けた男性が、「お

返し」の意を込めキャンデーを贈る日として、全国飴菓子工業協同組合(略称:全飴協)が設定したのが、3月14日の「ホワイトデー」である。

日本でバレンタインデーの催事が定着するにつれて、若い世代の間で「お返し」の風潮が生まれ、これを受けた菓子業界では昭和50年代に入ってから個々に独自の日を決め、マシュマロやクッキー、キャンデーなどを「お返しの贈り物」として宣伝販売する動きが出るようになった。この動きをキャンデーの促進販売と結び付け、「ホワイトデー」として催事化したのが、全飴協・関東地区支部だった。

「ホワイトは純愛のシンボル。ティーンのおさわやかな愛にぴったり」との考えのもとに「ホワイトデー」と名付けたという。3月14日に決めたのは、3世紀のローマで恋愛結婚の禁止令に触れた若い男女が、バレンタイン神父に救われ、神父が殉教した2月14日の1ヵ月後のこの日に永遠の愛を誓い合ったことに由来しているとか。(ロータリーの友3月号より)

3月はロータリーにとって地区大会の月であります。

来る17日(土)18日(日)、神戸ポートピアホテルで開催されます。

ロータリアンの総会のようなもので、日頃御無沙汰の方と出合える楽しみもあります。大勢の方の御出席をお願いします。

本日のプログラム

卓話「音楽の効用について」

☆初めに

高砂の地で「ムーシケー・タカサゴ」
μουσική Takasagoというオペラプロデュースグループを一昨年立ち上げさせて頂き「白雪姫」に引き続き「竹取物語」を先日(3月11日)にたくさんの方々の御厚情・御支援に支えられつつ上演させて頂く事が出来ました。「ムーシケー」とは古代ギリシア語で西洋近代語で「音楽」を意味する

[英] music [仏] musique [独] Musikといった言葉の語源です。そしてそれは、今日の音楽のみならず、舞踊、詩や劇といった文芸、さらには天文までも含む広い概念を表わしています。現代社会では、「音楽」は独立したものであるとして、とらえられがちですが、元来は人々の生活の中にとけこんでいたもの、



即ち人がこの地球上に存在した時、仲間との連絡に声や手作りの楽器でコミュニケーションをはかったり、喜びや悲しみを表わしたり、神への祈り・賛美として、生活の中のコミュニケーション手段としてなくてはならないものだったので。それが、長い歴史の中で、キリスト教が盛んとなった時代には、教会音楽として分化され（例えばグレゴリアンチャント）、宮廷貴族社会の華やかな頃には、宮廷おおかえの楽長として教会カンタータや室内楽曲などが作られたり（バロック時代・バッハ）、市民階級が育ちはじめた頃には、フリーランスの音楽家として独り立ちし、作曲家・演奏家として（モーツァルト、ベートーヴェン）生計を立てるようになりました。それ以来「音楽」は、ますます独立したもの、特別なものとして、人々の生活の中にとけこむ事よりもかけ離れた存在として方向づけられていったような感もあります。それでは「音楽」を元来の意味での「音楽」として人々の生活の中に息づかせるにはどのような考え方を持つべきか、また自分自身の中でどのように「音楽」に向きあうべきなのかが目下の私の研究テーマとなっております。

☆音楽療法について

欧米では、20世紀の前半に、音楽療法を神秘的なものではなく、科学的な視野でとらえようと、病院や施設、教育現場で臨床実践を積み重ね、その治療効果も認識され、1950年には全米音楽療法協会（National Association for Music Therapy）が設立され、音楽療法も認定されるようになりました。我が国では、自閉症の子どもにもMusic Therapyの実践を行われた心理学者の山松質文先生、九州福岡で独自の選曲によって受容的療法を高齢者（老人痴呆）に実践されている田中多聞先生などが先駆者でいらっしゃいます。本年には日本バイオミュージック学会と臨床音楽療法協会が合体され、日本音楽療法学会として統一され本格的な活動が活発化されます。音楽療法によって、高齢者や自閉症の子ども達の心身の回復、維持、改善の為の援助が出来、病む事が多い現代社会の“心の癒し”となる事が出来ましたら、「音楽」に携わる、「音楽」を生業としております私どもの意義もあるのではないかと思います。

☆現在、私は高砂市内の若い音楽家とともども、大塩汐咲ヴィラに於いて、井野院長先生の広いお心のもと月1回痴呆症老人とのコミュニケーションをはかっています。言語ではコミュニケーションが難しい場合でも“音楽”を通してなら、早い時期でのコミュニケーションが可能な事も体験しました。

また先日、イギリスのノードフ・ロビンズ研究所の音楽療法士ジャクリン・ロバーツ先生が来姫され、2人の自閉症児への実践をなさった時、言葉の壁（英語と日本語）を乗り越えて人間の心の奥深くでの琴線の結び付きを眼前で拝見し、“音楽”の持つ不思議な力にあらためて感動いたしました。

☆終りに

21世紀を生きる人達が、outer reality（外的現実）とinner reality（内的現実）のバランス、即ち社会の常識や通念と自分の心の欲求との両方のバランスを上手に取りながら生き生きと生活していく・・・その為に“癒し”として“音楽”を生活の中に取りこんで下さる事を提言したいと思います。

2001年3月14日

うらかな春の日に・・・

兵庫県立姫路工業大学環境人間学部 講師 桑田 陽子

理事・役員会議事録

高砂青松ロータリークラブ

通算	第280回
2000～2001	第9回
日	平成13年3月14日
場所	神社会館

出席者

				臨時出席者	
唐津	○	中谷	○	鹿間行	聯事
丸山	○	藤本	○	西中	プログラム
内海	○	大森明	○	大森千	趣向
大橋	○	廣瀬	○		
庄司	○	森本	×		

会長挨拶： 合同例会も無事終わりました。また先日は雪の降る中を献血例会に出席いただきありがとうございます。

報告事項： 出席報告（丸山滋夫）（後記参照①）
会費納入状況（大橋卓司） 2月末 98.33%

議案事項：

- 3月、4月のプログラムの件（後記参照②）…承認
- 中塚会員退会の件…受理
- 地区リーダーシッププランの件 4月の理事会まで検討
- その他
 - ① 規定審議会に関する件
 - ② 張さんの記念品について
「扇子」と「尉姥」のおきもの（高価なものは避ける）
 - ③ 花と緑の協会団体会員入会について
継続して入金（5,000円、社会奉仕）

①出席報告

1月度 本クラブ出席率 77.78% メークアップ率 18.98% 修正出席率 96.76%
2月度 本クラブ出席率 76.04% メークアップ率 22.72% 修正出席率 98.77% (途中経過)

	1/13	1/17	1/24	1/31	2/7	2/14	2/24		
会員数	60	60	60	60	60	60	60		
出席数	49	40	39	40	44	42	37		
メークアップ	4	12	13	12	9	11	17		
欠席数	1	2	2	2	1	1	0		
出席免除	6	6	6	6	6	6	6		
(病欠欠席)	0	0	0	0	0	0	0		

②3月、4月のプログラム

3/7	3月9日（金）に変更 献血例会 於：サンモール高砂	4/4	卓話
14	合同例会 於：高砂神社会館	11	観桜例会
21	卓話 辻田会員	18	雑誌委員会担当 内橋会員
28	職場例会 於：めぐみ苑	25	卓話 西野会員